パブーボンス勝手マニュアルパブーブがんてみよう

製作 アイソメ万太郎



BOOK PUBLISHING PLATFORM by

近頃、めっきり電子書籍周辺が賑やかで「うかうかしていられない。このビッグウェーブに乗る しかない」などと思っていたのですが。

思っているだけで、インターネットのことは全然わからないし、そもそも具体的に何をしていい のかわからない……。

そんなときに見つけたのが、誰でも電子書籍を作って、売ることができるパブーのサービスで した。

「これなら、もしかして何とかなるんじゃね?」というわけで、パブーでいろいろやってみよう と思い立ったのですが......。

公式に用意されている<u>マニュアル</u>には、あまり詳細なことが書かれていませんでした。

マニュアル製作を仕事にしているせいか、どうしても詳細なマニュアルが欲しがってしまうので す(あったらあった、たぶん読むことはないんですが…)。

そこでパブーの画面を見ながら「このメニューバーでは何ができるんだ?」と、とりあえず操作 をしながらメモ書きしていました。

そうやってメモを書き留めていくうちに、けっこうな分量がたまってきました。

たまったメモを前にして「このメモを電子書籍として発行しちゃえば、ネタ出しと電子書籍の練 習の一石二鳥になるんじゃね?」ということで、まとめられたのが本書です。

本書では、パブーの公式マニュアルと重複する説明は基本的に省略しています。

ページの編集画面をメインに、主にテキストの編集や画像の挿入、表組みの作成について触れて いく予定です。

(本書を刊行後も随時バージョンアップしていきます)

パブーへの登録方法や、ブックやページ追加などについては公式マニュアルをご覧ください。 また、本書の内容は執筆時点でのパブーの挙動を元に書かれています。パブーのバージョンアッ プに伴い、本書と内容が異なる場合があります。

最後になりましたが、本書の内容はパブーのページ編集画面を操作しながら、気付いたことをメ モしたものがベースとなっています。

したがって仕様に基づいた記述ではありませんので、あらかじめご了承ください。 パブーの仕様に関するお問い合わせなどは、運営サイトへお訊ねください。

- 1. ページの編集画面
- 1-1. メニューバーの操作
- 1-2. メニューバーから選択できるフォント一覧
- 1-3. フォントのサイズ
- 1-4. [書式を解除する]の挙動
- 1-5. [元に戻す]と[やり直し]
- 2. 文字入力
- 3. 段落の扱い
- 3-1. 改行と改段落の挿入
- 3-2. 文字·段落の装飾
- 3-3. 文字に色を付ける
- 3-4. 複数の段落にまとめて文字の色を付ける
- 4. 円マークが文字化けする
- 5. URLを入力したときの挙動
- 6. ルビを振る

電子書籍の本文の入力は、ページの作成・編集画面で行います。

ページの作成・編集画面では、最初に[ウィジウィグエディター]による編集画面が表示されます。

本文 *														
в	Ι	U	s		Ξ			Ŧ	1		B	Şź	Z	🌉 画像を挿入する
Font		•	1 -	Style	•	-20	Ð	C						
電子 詞 のです とはい	書籍周 けが。 いえ、ネ	辺が明 ・ットの	辰やか ⁻ ことは	で「これ 全然わ	います? からな	みもうカ いし、	いうかし 具体的	していり 句こ何れ	うれない をしてい	1。この 161の))ビッグ かわか	ウェー らない	ブに乗 。	るしかない」などと思っていた
そんな 「よし、 公式!:	そんなときにネットで見つけたのが、誰でも電子書籍を作って、売ることができるパブーのサービスでした。 「よし、パブーでいろいろやってみよう!」と思い立ったのですが。 公式に用意されているマニュアルには、あまり詳細なことが書かれていませんでした。													
そこで そうや 溜まっ ね?」	「よし、パブーでいろいろやってみよう!」と思い立ったのですが。 公式に用意されているマニュアルには、あまり詳細なことが書かれていませんでした。 そこで「このメニューバーでは何ができるんだ?」と、とりあえず操作をしながらメモ書きしていました。 そうやってメモを書き留めていくうちに、けっこうな分量が溜まってきました。 溜まったメモを前にして「このメモを電子書籍として発行しちゃえば、ネタ出しと電子書籍の練習の一石二鳥になるんじゃ ね?」ということで、まとめられたのが本書です。													
• н	TMLI	ディター	に切りを	あえる										///

ウィジウィグエディター

ワープロ感覚で文字の入力や画像の挿入ができ、メニューバーにあるボタンをクリックするだけで、HTMLタグを知らなくても簡単な文字・段落の修飾ができます。

ワープロやブログなどでおなじみの画面のためか、マニュアルには詳しいことは書かれていま せん。

(今後のバージョンアップで、画面が変わることも見越しているのかもしれません)

画面下の[HTMLエディターに切り替える]をクリックすると、HTMLタグを使って入力する画面になります。

HTML EDITOR	画像を挿入する
p>電子書籍周辺が賑やかで「これは自分もうかうかしていられない。 「が。	。このビッグウェーブに乗るしかない」などと思っていたので
p>とはいえ、ネットのことは全然わからないし、具体的に何をしてい。 n> ≤/n>	いのかわからない。
 :p>そんなときにネットで見つけたのが、誰でも電子書籍を作って、売 :p>「よし、パブーでいろいろやってみよう!」と思い立ったのですが	ることができるパブーのサービスでした。 。
p>公式に用意されているマニュアルには、あまり詳細なことが書かれ p>	れていませんでした。
p>そこで「このメニューバーでは何ができるんだ?」と、とりあえず操 p>そうやってメモを書き留めていくうちに、けっこうな分量が溜まって	新作をしながらメモ書きしていました。 きました。
p>溜まったメモを前にして「このメモを電子書籍として発行しらやえる ユ?」ということで、まとめられたのが本書です。	1、不少出しと電士書籍の棟省の→石―鳥になるんしや

HTMLエディター

こちらはHTMLを直接編集して、本文を入力していきます。

[ウィジウィグエディター]ではできなかった細かな設定ができます。

HTMLに習熟している方にオススメの編集方法……なのですが、パブーではちょっとしたクセがあるようです。

本書では、そのクセについても触れていきたいと思います。

1-1.メニューバーの操作



1.選択した文字を太字にします

2.選択した文字に斜体をかけます

3.選択した文字にアンダーラインを引きます

4.選択した文字に打ち消し線を引きます

5.選択した段落の頭に番号を振ったリストにします

6.選択した段落の頭に点を付けたリストにします

7.選択した段落にインデントを設定します(ボタンを押すごとにインデントが下がります)

8.選択した段落のインデントを解除します(ボタンを押すごとにインデントが戻ります)

9.選択した段落を左寄せにします

10.選択した段落を中央寄せにします

11.選択した段落を右寄せにします

12.選択した文字・画像にリンクを設定します

13.リンクを解除します

14.行中に横罫線を引きます

15.選択した箇所に画像を挿入します(画像の挿入に関しては別項にまとめる予定です) 16.選択した文字のフォントを設定します

・ヒラギノ明朝 Pro W6

・ヒラギノ明朝 Pro W3

- ・HGS明朝E
- ・メイリオ
- Osaka
- ・MSPゴシック
- Arial
- Georgia

sans-serif

17.選択した文字のサイズを変えます

18.選択した段落にと<h1>~<6>のタグを付けます。

(デフォルトの「Style」のままだと段落には何もタグが設定されない状態となります) 19.選択した文字の装飾を解除します

20.操作を一段階戻します

21.元に戻した操作をやり直します

1-2.メニューバーから選択できるフォント一覧

メニューバーから選択できるフォントの一覧です。 一応、それぞれのフォントをHTMLタグで設定していますが、お使いのハードウェアにインストー ルされているフォントによっては正しく表示されません。

フォントの説明は「<u>和文フォント大図鑑</u>」を参考にしました。 フォント名をクリックすると、「<u>和文フォント大図鑑</u>」の一覧表が表示されます。 フォントのイメージを見たいときは、こちらのサイトを参考にしてください。 (本当は、こちらでフォントイメージを用意したかったのですが、インストールされていないフ ォントもあって、こちらで用意できませんでした)

和文フォント

<u>ヒラギノ明朝 Pro W6</u>

MacOSXからバンドルされているフォントです

<u>ヒラギノ明朝 Pro W3</u>

MacOSXからバンドルされているフォントです

<u>HGS明朝E</u> Microsoft Officeにバンドルされているフォントです

<u>メイリオ</u>

Windows Vistaからバンドルされているフォントです

<u>Osaka</u> MacOS 9.2.2までにバンドルされているフォントです

<u>MS Pゴシック</u> Windowsのシステムフォントです

欧文フォント

<u>Arial</u>

<u>Georgia</u>

<u>sans-serif</u>

[メニューバー]でフォントサイズを指定する場合、タグの<size>属性で指定されます。 以下は、各々の数値を指定したときの目安です。

デフォルト(指定無し) ^{1 あ} 2 あ 3 あ 4 あ 5 あ 6 あ

7あ

[書式を解除する]は、あくまでも選択中の"文字"の装飾を解除します。

段落に設定されている書式は解除できません。

たとえば「あああああ」のような場合、段落中の文字「 あ」に対して、書式解除を行うとタグが削除されます。

Font		-	7 -	Parag	raph 🗸	Ag	
1. 0114		-		1. 9.96		40	
+ + 5	+ +						
ወወጋ	ጋወወ						

В	Ι	U	-5-		Ξ	-	141
Font		-	7 -	Parag	raph 💌	4	
ああっ	ああ						

太字が解除される

しかし、「ああああある」のように段落内の文字を太くするという設定の場合は、[書式を解除する]では解除できません。

В	Ι	U	8		i=	-	1.01
Font		-	7 -	Parag	raph 💌	-	
ああす	あああ	1					

段落に書式が設定されている場合は解除できない

なお「ああああある」のようにタグにくくられていない(段落内にはない) 場合だと、書式の解除ができます。 この操作は、[ウィジウィグエディター]上での文字編集やメニューバーを使った書式の変更に対し て有効です。

[HTMLエディター]画面にはメニューバーがないので、この操作はできません。

また[HTMLエディター]画面に表示を切り替えて、再度[ウィジウィグエディター]戻った場合、それ までの操作を元に戻したり、やり直すことはできません。

「Style」を設定せずにテキストを入力する

[ウィジウィグエディター]を表示し、デフォルトの状態で文字を入力します。

В	Ι	U	5		Ξ		-
Font		-	1 -	Style	-	4	Ð
あああ	ああ						
ເນເນ	າປາປາ						
3333	66						

文字を入力する

[HTMLエディター]でタグを見ると、入力したテキストには

と以外のタグが付いていません。

HTML EDITOR	
あああああ<ਲ਼; />, ነ,	(, 1(, 1(, 1 br />ううううう

改行するところに
タグだけが入っている

どうやら、段落か見出しの設定をせずに「Style」のままテキストを入力すると、テキストにはタ グが設定されないようです。

この場合、入力したテキストは個々の文字として振る舞い、"段落ではない"挙動をします。 これについては「3.段落の扱い」で後述します。

段落を設定する

入力したテキストを選択し「Style」を「Paragraph」に設定します。



入力したテキストを選択して「Paragraph」を選択

[ウィジウィグエディター]では見た目が変わりませんが、[HTMLエディター]で表示すると選択した テキストが含まれる段落がタグで括られます。

ついでに改行の
タグは消えます。

HTML EDITOR	
>ああああああ<	p>l, 1l, 1l, 1l, 1)))))
テキスト	·がタグでくくられる

こうしてタグで括られたテキストは、段落として振る舞います。 これについては「3.段落の扱い」で後述します。

なお同様の操作で「Header1」~「Header6」に設定すると、<h1>~<h6>の見出しになります。

「2.文字入力」の操作方法によって「段落になっているテキスト」と「なっていないテキスト」の 状態のテキストを作ることができます。

「段落になっているテキスト」と「段落になっていないテキスト」とでは、メニューバーを使っ た文字装飾や操作方法に若干の違いが発生します。

В	Ι	U	8		Ξ		-
Font		-	1 -	Style	•	-20	0
あああ	ああ						
あああ	ああ						
-		見た目	は同じう	テキスト:	だが		

- HTML ED	ITOR	

തതതതത പംഗം		

なお、私はHTMLのことは全くの素人で、かつパブーの仕様に関してはまったく知りません。 本章でまとめられている内容がHTMLの振る舞いとして妥当なのか、パブーの仕様にかなっている かどうかは全く分かりませんことを、あらかじめご了承ください。

下段のテキストは段落として扱われる

[ウィジウィグエディター]で改行や改段落を挿入する時の挙動が異なります。

「段落になっていないテキスト」は、任意の個所で[Enter]キーを押下すると、
タグが挿入され改行されます。



Enterキーを押下すると
タグが挿入される

「段落になっているテキスト」は、[Enter]キー押下時の挙動が異なります。 ・[Enter]キー タグが挿入され改段落される

<-> HTML EDITOR	
>ああああある, ነ, ነ	, \ , \ううううく/p>

Enterキーを押下するとタグが挿入される

・[Shift]キーを押しながら[Enter]キー
タグが挿入され改行される



Shiftキーを押しながらだと
タグが挿入される

[メニューバー]を使って太字や斜体といった文字を装飾する場合、段落の有無と選択の仕方で挙動 が異なります。

任意の文字を装飾する

任意の文字を選択して装飾した場合は、段落の有無にかかわらずHTMLタグで装飾されます。



選択した文字列に対して、HTMLタグで装飾される

段落全体を装飾する

「段落になっているテキスト」で段落全体に太字や斜体の装飾をした場合は、段落を表すタグ に<style>属性で文字装飾の設定がされます。

·	
<pre><hr i=""/></pre>	nt. മoid, >യത്തൽൽ
あああああ	

上段 段落全体が<style>属性で装飾される

行(段落)の位置・揃えを設定する

「段落になっているテキスト」では、段落を表すタグに<style>属性で行揃えの設定がされます。 「段落になっていないテキスト」に行揃えを設定すると、テキストが<div>タグで括られた上、 <style>属性で行揃えが設定されます。

<> HTML EDITOR
あああああ <div style="text-align: center">あああある</div>
Sum style- text-alight center, 200000000570192
上段 段落全体が <style></style>

同じ選択範囲に複数の装飾を設定する

下段 テキストが<div>タグで括られ、<style>属性で行揃えが設定される

「段落になっているテキスト」では、段落を表すタグに<style>属性で設定が追加されていきます

「段落になっていないテキスト」の場合、文字に対する装飾は、行全体に対する装飾は<div>タグが追加され、それぞれ<style>属性で設定されます。

HTML EDITOR	■ 画像を挿入する
<p style="font-weight: b</th><th>old; font-style: italic; text-align: center; margin-left: 40px;">あああああ</p>	
 div style="margin-left: 	10px; text-align: center;"> あああああ

上段 段落全体が<style>属性で装飾が設定される

下段 行全体は<div>、テキストはで括られ、<style>属性で装飾が設定される

もっとケースごとに調べると、いろいろなパターンがあるかもしれないないのですが、とりあえ ずこの辺まで調べられました。

なお、これは[メニューバー]から装飾をした場合の挙動です。

0

HTMLタグを直接編集すれば、このパターンに準じなくても装飾は行えると思います。

2011年2月7日のパブーのバージョンアップで、文字の色を変える[色]ボタンが追加されました。 これで文字の色が簡単に変えられるようになりました。

『<u>パブーのおしらせ</u>』

色を変える手順は以下の通りです。 色を変えたい文字を選択して、[色]ボタンをクリックします。

	包	色ボク	タン						
В	Ι	U	÷	A		Ē		-	
Font		-	1 -	Style	•	40	Ş	C	
あああ	ああ								
ບບບ	າປາປາ								
3333	ò								

文字を選択して[色]ボタンをクリック

パレットが表示されるので、設定したい色をクリックします。 (選択できる色は、ここに表示されているものだけのようです)



パレットから色を選択

選択していた文字の色が変わりました。

В	Ι	U	\$	A		Ξ	
Font		-	1 -	Style	•	40	
あああ	ああ						
ບບບ	າປາປາ						
<u> </u>	6						

文字の色を元に戻したい(文字色の設定を解除したい)場合は、[書式を解除する]ボタンをクリッ クします。

なお、色を変更したときのHTMLソースを見てみると、「ああああ あ」となっており、<style>属性で<color>を設定する仕様は従来通りのようです。

<-> HTML EDITOR	
<span style="color: rgb(វ

_>t />ປ, າປ, າປ, າປ, າ
>ວ້ວ</th><th>:55, 0, 0);">あああああ ううう<敗 />	

<style>属性で色を設定する

[ウィジウィグエディター]の[メニューバー]には、今のところ文字の色を変える機能がありません。

ということは、文字の色を変えられないのか……と思っていましたが、[HTMLエディター]でタグを設定すれば文字色を変えられます。

たとえば「ああああある」と入力すると、文字色が赤になります。

| <font color="rec</th><th>">あああああ し、し、し、レ、マンクラウラウマ/p> | |
|---|--|

[HTMLエディター]で設定する

| В | Ι | U | -8- | | ίΞ | | |
|----------|-------|---|-----|-------|----|---|---|
| Font | | - | 1 - | Style | • | 1 | 9 |
| あああ | ああ | | | | | | |
| ເນເນ | າປາປາ | | | | | | |
| <u> </u> | ò | | | | | | |

文字に色が付く

ところが、これを確認画面(=EPUB)で表示すると、設定した文字色が無効になっています。

| テキスト編集 | |
|--------------|--|
| あああああ | |
| ປັນປັນປັນປັນ | |
| <u> </u> | |
| | |
| | |

確認画面では文字色が無効

EPUBおよびパブーの仕様がよくわからないのですが、どうやら<color>属性で文字の色を設定することはできないようです。

その代わりに「3.段落の扱い」でもやったように<style>属性を使って、文字色の設定を行えばEPUBでも文字の色を変えられます。

たとえば文字の色を赤に設定するのなら、「ああああある」などとします。

| HTML EDITOR | |
|--|-----------------------------|
| <p style="color: red;</th> <th>'>あああああ、 ነ、 ነ、 ነ、 ነ、 ነううううう</th> | '>あああああ、 ነ、 ነ、 ነ、 ነ、 ነううううう |

こうするとEPUBに書き出しても、文字に色は設定されています。

任意の文字を選択して、色を付ける方法は「3-3.文字に色を付ける」のとおりです。

ですが、この方法だと複数の段落にまとめて文字の色を付ける(または他の文字装飾をする) 場合、段落ごとに<style>属性を設定しなければならず面倒です。

こういった場合、私は[HTMLエディター]にて、複数の段落をまとめて<div>タグで括り、<div>の<style>属性に文字の装飾を設定しました。



文字色を付けたい段落を<div>タグでくくる

| В | Ι | U | \$ | | Ē | | | |
|-------|-----|---|-----|-------|---|---|---|---|
| Font | | - | 1 - | Style | • | 4 | Ð | C |
| あああ | ああ | | | | | | | |
| ບາບາບ | ເປັ | | | | | | | |
| 3333 | 5 | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

まとめて色が設定される

この方法がHTML的に妥当なのか、EPUBの作法的にどうなのか、よくわからないのですが、とり あえず私はこういう方法でやってみました。

もっと妥当で、効率的な方法がありましたらご教授ください。

半角文字の「¥(円マーク)」は文字コードの都合上、入力・表示できずに半角文字の「\(バ ックスラッシュ)」に置き換わってしまうことがあります。 (試しにGoogleの検索窓に入力したところ「\」になってしまいました)

では、パブーでどうなのかと試したところ、ちょっと不思議な動作をしました。

本の設定

本のタイトル、概要入力時は「¥」が表示されます。

| 本をつくる | |
|-----------------------|--|
| 本のタイトル <mark>*</mark> | |
| ¥ | |
| 概要 * | |
| ¥ | |

入力時

[本を作成する]ボタンをクリックして、本を作成するとタイトルも概要も「\」になります。

| <u>公開中の本(</u> | 0) |
|---------------|----------------------------|
| | <u>】 🔤 純文学</u> 🗎 0ページ
\ |
| | ≫ 0 ♀ 0 ♀ 0 ≛ 0 座 0 ● 無料 |

本の設定画面

章の設定

章のタイトル入力時は「¥」が表示されます。

[章を追加する]ボタンをクリックして、章タイトルとして表示されると「\」になります。 以降、章やページの管理画面では「\」で表示されます。

しかし、[編集]ボタンをクリックすると、入力ボックス内では「¥」で表示されます。

| 車の記 | 文正 | | |
|--|--------|----|----------|
| ¥ | | | 章を追加する |
| | _ | | |
| 順番 | 章 | | タイトル |
| 順番
1111日 - 1111日
1111日 - 1111日
1111日
1111日 - 1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
1111日
11111
11111
11111
11111
11111
11111
1111 | 章
1 | Υ. | <u> </u> |

章タイトル

ページの設定

ページのタイトル入力時は「¥」が表示されます。 ページを作成し、確認画面で表示すると「\」になります。 以降、ページの管理画面では「\」で表示されます。 しかし、編集画面にするとエディタボックス内では「¥」で表示されます。

ページ本文

本文入力時は「¥」が表示されます。 ページを作成し、確認画面で表示すると「\」になります。 しかし、編集画面にするとエディタボックス内では「¥」で表示されます。 また、[章の変更]のリストは「¥」で表示されます。

| (- ジの |)タイトノ | ŀ | | | | |
|-------|-------|---|---|----------|---|--|
| ¥ | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| * 文 | | | | | | |
| ·文 * | , | | 6 | <u>1</u> | - | |

ページの作成・編集画面

| 1 | | | |
|---|--|--|--|
| ١ | | | |
| | | | |

EPUB

目次では、章タイトル、ページタイトルともに「\」になります。 表紙では、タイトル、概要ともに「¥」になります。

| 📄 ¥ - アイソメ万太郎 😰 | |
|-----------------|------------|
| 表紙
\ | ¥ |
| X | 作者:アイソメ万太郎 |
| | │
概要:¥ |

目次と表紙

本文では、ページタイトル、本文ともに「¥」になります。

| 📄 ¥ - アイソメ万太郎 🔯 | |
|-----------------|---|
| 表紙
\ | ¥ |
| X | ¥ |
| | |
| | |

本文

PDF

すべて「
 」になります。

なお、ページ本文だけは「¥」と入力すると、確認画面でも電子書籍でも「¥」と表示されます。

ところがタイトルや概要で「¥」と入力すると、編集画面や確認画面ではそのまま表示されて しまいます。

しかし、電子書籍にすると目次は「¥」なのに、本文に表示されるページタイトルは「¥」と 表示されてしまいます。

| 📄 ¥ - アイソメ万太郎 🛛 | |
|-----------------|---|
| 表紙 | ¥ |
| X | ¥ |
| ¥ | |
| ¥ | |

「¥」と入力した場合

というわけで、パブーでは半角文字の「¥(円マーク)」は使わない方が良いでしょう。 使うなら全角文字の「¥」か漢字で「円」とするのが無難かもしれません。

でも、紙の印刷物とか「¥(円マーク)」に注意の払われていないデータを共用したいと考えた とき、いろいろ面倒くさそうですね...。 いろいろなところにURLを入力してみました。

基本的に、URLはどこにでも入力できるようです。 リンクの設定をしない限り、プレーンテキストとして表示されます。

しかし、PDFはURLになっているテキストがあると、リンクするという機能があるので、そのテ キストをクリックするとリンク先を表示しようとします。

こればかりはAdobe Readerの挙動なので、本の制作者には手の打ちようがないような気がするのですが...

もし、意図しないリンクをさせたくない場合は、Adobe Reade側で設定を変えるしかない、かな ?

AdobeReaderでリンク先を表示したくない場合

[編集]-[環境設定]で[環境設定]ダイアログを表示します。

[一般]をクリックして、[基本ツール]の[URLからリンクを作成]のチェックボックスを外してくだ さい。

| 分類(<u>G</u>): | ┌─基本ツール───── | |
|-----------------------|------------------------------------|----------------|
| フルスクリーンモード | □ 単一のショートカットキーでツールを使用可能にする(K) | |
| ページ表示 | □ URL からリンクを作成(L) | |
| 一般 | □ 手のひらツールでテキストと画像を選択可能にする(H) | |
| | | |
| 3D とマルチメディア | □ マウスホイールでズームを可能にする(2) | |
| Acrobat.com | | |
| JavaScript | □ 選択ワールビナヤストの前に回家を選択(1) | |
| アクセシビリティ | 🗌 スナップショットツール画像に固定解像度を使用(N): 72 🚽 | ピクセルノインチ |
| アップデーター | | |
| コンダーイット | 「警告」 | |
| ヤキュリティ | □ □ 「「「「「「「「「」」」」」」」」 | オップの物件をいわったの |
| セキュリティ(拡張) | | 9へCの書告をりセット(R) |
| トラッカー | | |
| フォーム | | |
| マルチメディア(従来形式) | ☑ 印刷のプレビューを有効にする(1) | |
| マルチメティアの信頼性(従来形式) | | |
| ものとし(2D)
キャのさし(3D) | | |
| ものさし (地図情報) | 「アプリケーションの起動 | |
| ユーザ情報 | □ スプラッシュスクリーンを表示(5) | |
| 検索 | | |
| 言語環境 | □ 淋認されたノラクインのみを使用(型) 淋認が育みモート: (よい | |
| 1言釈 住官理マネーンヤ | | |
| 手位
 読み上げ | | |
| | | |
| I | | |
| | | OK 450000 |
| | | OK |

これで本文中にあるURLをクリックしても、リンク先を表示しません。

このページを作成していて、ふと気付いたのですが。パブーでは、電子書籍内の他のページやテキストへのリンクを貼りたい場合は、どうすればいいんでしょう...?

[HTMLエディター]で<ruby>タグを使って、以下のようにルビを振ります。

<rb>漢字</rb> <rp>(</rp> <rt>かんじ</rt> <rp>)</rp> </ruby>

| | TML EDITOR | |
|---------------------------------|-----------------|--|
| <ruby></ruby> | | |
| <rb>漢:
<rp>(<,</rp></rb> | 字≺/rb>
'rp> | |
| <rt>力\A
<rp>)<</rp></rt> | ,C≺/rt>
'rp> | |
| | | |

[HTMLエディター]で入力

[ウィジウィグエディター]に切り換えると、ルビが振られています。

| 本文 * | | | | | | | |
|-----------|---|---|----|-------|---|---|--|
| В | Ι | U | 8 | | Ē | - | |
| Font | | | 1. | Style | - | 瘤 | |
| かんじ
漢字 | | | | | | | |

[ウィジウィグエディター]で見るとルビが振られている

[ページ確認]で表示してみると、ルビが振られて表示されています。

ルビが振られている

しかし、残念ながらEPUBに書き出して表示すると、ルビが無効になってしまいます。

| ルビ | |
|---------|--|
| 漢字(かんじ) | |

このように確認画面とEPUBが異なるケースが他にもあると思うので、電子書籍にした場合は必ずEPUBで確認しましょう。

ちなみに、これをPDFに書き出すとルビが有効になっています。



PDFではルビが振られている

(画面はAdobeReader9で表示したもの)

このへんはEPUBの仕様とか、いろいろ問題があるのかもしれません。

パブーで遊んでみよう



2011年2月8日 第2版 3-3.文字に色を付ける改訂

2010年10月11日 初版

1.ページの編集画面~6.ルビを振る

製作

アイソメ万太郎 <u>http://ameblo.jp/aisome-dtp/</u>